

区割り案【考え方】

各総合区における将来推計人口30万人程度（平成47年度時点）、地域の結びつき（コミュニティ、交通、商業集積）、既存事業所の活用、防災の視点についても考慮して、総合的に検討して案を作成

A

- 福島区・此花区・港区・西淀川区 4区
- 人口31万6千人（H47 28万6千人）
 - 福島区は旧此花区等より分離
 - JR大阪環状線・東西線、阪神本線・なんば線が接続

B

- 淀川区・東淀川区 2区
- 人口35万1千人（H47 31万4千人）
 - 淀川区は旧東淀川区より分区
 - 十三工営所を活用
 - 阪急京都線が接続

D

- 東成区・城東区・鶴見区 3区
- 人口35万6千人（H47 33万2千人）
 - 鶴見区は旧城東区より分区
 - 地下鉄長堀鶴見緑地線・今里筋線、JR学研都市線が接続

C

- 北区・都島区・旭区 3区
- 人口32万人（H47 29万7千人）
 - 都島区は旧北区等より分離
 - 梅田・大阪を主な駅として、地下鉄谷町線、JR大阪環状線・東西線、京阪本線が接続

E

- 中央区・西区・大正区・浪速区 4区
- 人口32万人（H47 31万2千人）
 - 難波を主な駅として、地下鉄各線、JR大阪環状線、南海本線、阪神なんば線が接続

G

- 住之江区・住吉区・西成区 3区
- 人口38万9千人（H47 31万1千人）
 - 住之江区は旧住吉区より分区
 - 地下鉄御堂筋線・四つ橋線、南海本線・高野線、阪堺電軌が接続

F

- 天王寺区・生野区・阿倍野区 3区
- 人口31万3千人（H47 28万人）
 - 天王寺・大阪阿部野橋を主な駅として、地下鉄谷町線・千日前線、JR阪和線、近鉄大阪線が接続

H

- 東住吉区・平野区 2区
- 人口32万2千人（H47 27万3千人）
 - 平野区は旧東住吉区より分区
 - 地下鉄谷町線、JR大和路線が接続

